

牧之原市監査委員告示第 4 号

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく定期監査（学校監査）を実施したので、同条第 9 項及び第 10 項の規定により下記のとおり公表する。

令和元年 9 月 27 日

牧之原市監査委員 飯塚 貴徳  
同 上 中野 康子



令和元年度 学校監査に関する報告及び意見について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく学校監査を実施したので、同条第 9 項及び第 10 項の規定により下記のとおり提出する。

記

1 監査の対象年度 令和元年度

2 監査の対象及び実施日

市立の小学校、中学校、幼稚園及び保育園から抽出した学校、園

監 査 の 対 象		実 施 日
幼保園・小中学校名	年 度	
地頭方保育園	令和元年度（7 月末日現在）	令和元年 9 月 9 日
地頭方小学校	”	”
坂部保育園	”	令和元年 9 月 11 日
坂部小学校	”	”

3 監 査 の 期 間 平成 31 年 4 月 9 日から令和元年 9 月 26 日まで

4 出 席 者 代表監査委員 飯塚貴徳、監査委員 中野康子  
水野監査委員事務局長、大石書記  
説明員 22 名（男性職員 11 名、女性職員 11 名）

5 監査の方法

監査は、事前に提出を求めた定期監査資料に基づき書類審査を行った。また、抽出した各学校園において学校長、園長及び関係職員の出席を求め、「学校長、園長の意見」をはじめ、備品預貯金等の管理方法、施設の現状、各種訓練状況及び予算の執行状況等について説明を求め、固定資産台帳（備品台帳）をはじめ、郵券管理簿など各種帳簿の現物確認をした。

6 監査の結果

予算執行状況については年度途中であるため歳出の執行率にばらつきはあるも

のの、おおむね適正に執行されているものと認められるが、次の事項に留意して今後も適正な事務の執行に務められたい。

- (1) 備品、郵券類の適正管理の徹底と管理簿の整理
- (2) 体育器具や遊具並びに施設の安全管理等による良好な教育環境の保持
- (3) 理科用薬品の安全と受払簿による管理の徹底
- (4) 所管課と各学校園が連携し、緊急性や重要性を適切に判断した教育環境の整備

詳細については、監査意見のとおりである。

(注記) 千円単位で表示した金額は、原則として千円未満を切り捨てしている。  
このため合計金額が一致しない場合がある。

### 《地頭方保育園》

- 1 説明員 名波園長、河村総括主任保育士  
河原崎子ども子育て課長、柴係長

### 2 職員配置 (単位：人)

区分	職員						嘱託職員			臨時職員			計
	園長	士・教諭	総括主任保育	教諭	主任保育士・	保育士・教諭	給食管理員	小計	保育士・教諭	給食管理員	小計	保育士・教諭	
	1	1	2	2	1	7	10	2	12	0	0	0	19

※平成 31 年 4 月 1 日現在

### 3 在籍園児数 (単位：人、学級)

区分	男	女	計	学級数
0 歳児	0	0	0	1
1 歳児	7	3	10	1
2 歳児	10	3	13	1
3 歳児	6	12	18	1
4 歳児	6	9	15	1
5 歳児	9	11	20	1
計 A	38	38	76	6
前年度計 B	48	41	89	6
増減 A-B	-10	-3	-13	0

※平成 31 年 4 月 1 日現在

4 予算執行額  
歳出

(金額：円、比率%)

科目(目)	予算額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
保育園費	14,251,000	2,984,119	2,747,762	11,503,238	19.28

※令和元年7月末現在

※支出額の主なものは賄材料費 1,758 千円、光熱水費 404 千円、消耗品費 337 千円である。

5 監査意見

- (1) 保護者から集金している絵本代、写真代等の事務処理について、現金受払簿は集金額の明細が確認できるよう、わかりやすい記載が望ましい。また、現金受払簿と残金は、随時照合するよう指導した。
- (2) 0歳児室では、保育室内でも園児が楽しむことが出来るように、保育士が手作りのウォーターマットを設置していた。視覚や触覚から感性を豊かに育てるねらいと安全性を考えた遊具であり、手作りにこめられた愛情と工夫が感じられた。
- (3) 現在、地頭方保育園では食物アレルギーを持つ園児が多いが、その対応については、担任や給食管理員との連絡を密にし、事故が発生しないよう入念に措置されている。食事・間食は毎日のことであり、常に緊張感を持ち対応されたい。
- (4) 今後も、様々な家庭状況で育つ園児に丁寧な関わりや手厚い保育を心掛け、園児の心を育てたいという姿勢を継続され、更に力を注いでいただくことを期待する。

《地頭方小学校》

- 1 説明員 大関校長、北島教頭、川田県事務職員、太田市事務職員  
山本教育総務課長、荒川係長(教育総務課)、池谷係長(学校教育課)

2 職員配置

(単位：人)

区分	県費負担職員						市費負担職員										計
	教諭	養護教諭	栄養教諭	事務職員	臨時講師	小計	事務職員	業務員	栄養士	運転手	調理員	教諭	嘱託員	臨時職員	小計		
	9	1	1	1	1	13	1	0	0	0	0	0	3	0	4	17	

※平成31年4月1日現在

※校長、教頭は除く。

## 3 在籍児童数

(単位：人、学級)

区 分	男	女	計	学級数
1年	22	11	33	1
2年	15	17	32	1
3年	13	15	28	1
4年	19	13	32	1
5年	18	16	34	1
6年	23	16	39	2
特別支援学級	5	2	7	2
計 A	115	90	205	9
前年度 計 B	117	90	207	9
増 減 A-B	-2	0	-2	0

※平成31年4月1日現在

4 予算執行額  
歳出

(金額：円、比率%)

科目(目)	予 算 額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
学校管理費	10,416,000	3,115,155	2,527,553	7,888,447	24.27

※令和元年7月末現在

※支出額の主なものは、消耗品費990千円、光熱水費704千円、修繕料275千円、備品購入費183千円である。

## 5 監査意見

- (1) 郵券は、受払簿と郵便切手の残枚数を照合したところ、過不足なく保管されており、適正に処理されているものと認められた。その他各帳簿等についても、適正に管理されていた。
- (2) 校舎と校舎の間にある浄化槽について、現在汚水の臭いが教室まで届き、学習環境として相応しくない状況である。早期に対応策を検討されたい。
- (3) 学期に1回程度、児童と共に校内の安全点検を行い、併せて修繕箇所の確認を行っている。施設・設備の維持管理については、児童の安全確保を最優先に、教育委員会と連携し望ましい学習環境づくりに努められたい。
- (4) ICT教育は、今後確実に広がっていくべきもので、教職員や児童にとって必要なものであると考えるので、充実させ利用の幅を広げていただきたい。

## 《坂部保育園》

- 1 説明員 市川園長、松下総括主任保育士  
河原崎子ども子育て課長、柴係長

### 2 職員配置 (単位：人)

区分	職員						嘱託職員			臨時職員			計
	園長	士・教諭 総括主任保育	教諭 主任保育士・	保育士・教諭	給食管理員	小計	保育士・教諭	給食管理員	小計	保育士・教諭	給食管理員	小計	
	1	1	3	1	1	7	9	2	11	0	0	0	
	1	1	3	1	1	7	9	2	11	0	0	0	18

※平成31年4月1日現在

### 3 在籍園児数 (単位：人、学級)

区分	男	女	計	学級数
0歳児	0	0	0	1
1歳児	6	6	12	1
2歳児	7	10	17	1
3歳児	8	11	19	1
4歳児	9	9	18	1
5歳児	8	7	15	1
計 A	38	43	81	6
前年度計 B	35	38	73	6
増減 A-B	3	5	8	0

※平成31年4月1日現在

### 4 予算執行額 歳出

(金額：円、比率%)

科目(目)	予算額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
保育園費	13,319,000	3,160,014	2,820,860	10,498,140	21.18

※令和元年7月末現在

※支出額の主なものは賄材料費1,744千円、光熱水費483千円、消耗品費345千円である。

### 5 監査意見

- (1) 避難訓練年間計画書に第三避難所の記載があるが、場所が定められていなかった。実態に合った計画書を作成されたい。
- (2) 郵券は、受払簿と郵便切手等の残枚数を照合したところ、過不足なく保管され、

わかりやすい表記で適正に処理されているものと認められた。

(3) 現金受払簿は、金庫に収納される現金の金額のみが記載がされていた。その現金を入金する各通帳や支払した業者領収書との照合がスムーズにできるよう、わかりやすい記載が望ましい。

(4) 保育士の確保について、体力面や安全面を考慮し、男性保育士の採用にも力を入れることが望ましい。

### 《坂部小学校》

- 1 説明員 北島校長、和田教頭、大石市事務職員  
山本教育総務課長、荒川係長（教育総務課）  
小倉主席指導主事、池谷係長（学校教育課）

### 2 職員配置

(単位：人)

区分	県費負担職員									市費負担職員								計	
	教諭	養護教諭	栄養士	事務職員	臨時事務職員	臨時養護教諭	臨時講師	非常勤講師	小計	事務職員	業務員	栄養士	運転手	調理員	教諭	嘱託員	臨時職員		小計
	7	1	0	0	1	1	1	2	13	1	0	0	0	0	0	1	0	2	15

※平成31年4月1日現在

※校長、教頭は除く。

### 3 在籍児童数

(単位：人、学級)

区分	男	女	計	学級数
1年	10	9	19	1
2年	10	2	12	1
3年	14	12	26	1
4年	8	10	18	1
5年	10	7	17	1
6年	12	7	19	1
特別支援学級	0	0	0	0
計 A	64	47	111	6
前年度計 B	62	45	107	6
増減 A-B	2	2	4	0

※平成31年4月1日現在

#### 4 予算執行額 歳出

(金額:円、比率%)

科目(目)	予算額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
学校管理費	6,562,000	1,825,890	1,816,772	4,745,228	27.69

※令和元年7月末現在

※支出額の主なものは、光熱水費 608 千円、消耗品費 584 千円、使用料 202 千円、備品購入費 169 千円である。

#### 5 監査意見

- (1) 全国各地で通学時等に路上での事故が多発している中、坂部小学校では危険な箇所等を調査確認し、道路整備を要望することである。児童の安全対策は重要なことであり、早急に要望箇所を取りまとめ改善を求められたい。
- (2) 防犯訓練実施内容に、暗号を使った訓練があった。教職員がいない時でも、児童が自分で判断し行動できるような生活習慣を身に付けさせる工夫された取り組みである。今後も、防犯意識の高揚と児童の安全確保に努められたい。
- (3) 理科準備室薬品庫の管理について、薬品台帳の薬品残量は詳細に記載され、薬品の保管ともに適正にされていた。
- (4) ICT教育について、ICT教育機器の整備を進めていくとともに、機器を有効に活用するため更なる教職員の技術向上に努め、魅力ある授業づくりを期待する。

以上報告する。